

入学式 ～校長式辞より～

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。今日から新たな一步を踏み出す皆さんに心に留めておいてもらいたいことを 1 つだけ言います。

それはどんな時も自分の目標を見失わないでほしいということです。高校では各教科の単位習得には授業出席や期日までの課題提出が重要になってきます。時には思うようにできなくて悩んだり、目の前の課題から逃げ出したい気持ちになったりすることもあるでしょう。そんな時は二年後、三年後、あるいは五年後に資格を取得した自分を心の中に描いてみてください。なりたい自分の姿を見失わないようにしてください。地道な努力を続けていれば蛹が瞬く間に美しい蝶に変身するように、ある時大きく成長している自分と出会うはずです。夢や希望を大切に、目標を見失うことなく、やり抜く勇気を持ち続けてください。

みんなが一緒になって、切磋琢磨しながら汗と涙と喜びを分かち合い、この龍桜高校でプロフェッショナルへの架け橋を渡っていきましょう。



4/7 (火) 入学式挙行

高校生 129 名、看護専門課程 67 名、計 196 名の仲間が加わり、にぎやかな日常が始まりました。



校長式辞



歓迎の言葉



教室での LHR

4/8(水)初めての全校朝会

天気も良く、グラウンドで 557 名の新入生と在校生の初顔合わせになりました。

生徒代表・生徒会副会長東さんの歓迎の言葉



看護専門課程は実習室での対面式がありました。



4/8(水)吹奏楽部によるランチタイムコンサート in ウッドデッキ

部員はコロナウィルス感染拡大防止で練習時間が少ない中、準備し新入生へ向けて開催してくれました。

